

# 新冠町通学路交通安全プログラム

～通学路の交通安全確保に関する取組の方針～

平成28年4月

新冠町通学路安全推進会議

## 1 新冠町通学路交通安全プログラム策定の背景

近年の急速な都市化、交通網の整備により便利な交通社会が確立されつつありますが、一方で、交通弱者と言われる、高齢者、子どもの交通事故は年々増加傾向にあります。特に、平成24年4月以降、全国で登下校中の児童生徒が死傷する痛ましい交通事故が相次いで発生している状況にあり、通学路の安全確保については早急な措置が必要となっております。

そのため、新冠町においては、通学路の安全確保に向けた取組を行うため、このたび、関係機関の連携体制を構築し「新冠町通学路交通安全プログラム」を策定いたしました。

今後は、本プログラムに基づき、関係機関が連携して、児童生徒が安全に通学できるように通学路の安全確保を図っていきます。

## 2 通学路安全推進会議の設置

関係機関の連携を図るため、以下をメンバーとする「通学路安全推進会議」を設置しました。本プログラムは、この会議で議論し、策定しました。

- ・新冠町教育委員会
- ・新冠町町民生活課
- ・新冠町建設水道課
- ・北海道開発局室蘭開発建設部浦河道路事務所
- ・胆振総合振興局室蘭建設管理部
- ・北海道札幌方面静内警察署  
門別出張所
- ・新冠小学校
- ・朝日小学校
- ・新冠中学校

## 3 取組方針

### (1) 基本的な考え方

継続的に通学路の安全を確保するため、緊急合同会議点検後も合同点検を継続するとともに、対策実施後の効果把握も行い、対策の改善・充実を行います。

これらの取組をPDCAサイクルとして繰り返し実施し、通学路の安全性の向上を図っていきます。

### 【通学路安全確保のためのPDCAサイクル】



## (2) 定期的な合同点検

### ○合同点検の実施時期等

- ・通学路の安全点検の実施及び危険箇所については、各学校において把握します。
- ・各学校より提出された危険箇所を踏まえて、関係機関による合同点検を年1回実施することとし、必要に応じて緊急合同点検を実施します。
- ・効率的・効果的に合同点検を行うため、通学路安全推進会議において、重点課題を設定し、合同点検を実施します。

### ○合同点検の体制

- ・通学路安全推進会議の構成組織をもって合同点検を行い、必要に応じてPTA役員及び自治会等の参加する点検を実施します。

## (3) 対策の検討

- ・合同点検の結果から明らかになった対策必要箇所について、箇所ごとに、歩道整備や防護柵設置のようなハード対策や交通規制や交通安全教育のようなソフト対策など対策必要箇所に応じて具体的な実施メニューを検討します。

## (4) 対策の実施

- ・対策の実施にあたっては、対策が円滑に進むよう、関係者間で連携を図ります。

## (5) 対策効果の把握

- ・合同点検結果に基づく対策実施後の箇所等について、実際に期待した効果が上がっているのか、また、児童生徒等が安全になったと感じているのか等を確認するため、対策効果の調査点検を行います。

## (6) 対策の改善・充実

- ・対策実施後も、合同点検や効果把握の結果を踏まえて、対策内容の改善・充実に図ります。

## 4 箇所図、箇所一覧表の公表

- ・小学校ごとの点検結果や対策内容については、関係者間で認識を共有するための小学校ごとの「対策一覧表」及び「対策箇所図」を作成し、公表します。

### 【別添資料】

別添① 対策一覧表

別添② 対策箇所